

社会資本総合整備計画

防災子ども安全まちづくり計画

神奈川県湯河原町

平成30年1月(当初)

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成30年1月29日

計画の名称	防災子ども安全まちづくり計画										重点配分対象の該当	○						
計画の期間	平成30年度（1年間）			交付対象	湯河原町													
計画の目標	<p>本町の旧中学校跡地の活用として、地上2階・地下1階、延べ床面積1,997.21㎡、平常時は、防災講演会及び防災イベントの開催等、災害時は災害活動の拠点及び避難施設としての機能を備え、地下部分は防災倉庫として活用する「（仮称）防災コミュニティセンター」を設置するもの。なお、平成29・30年度の継続事業であるが、平成29年度については町単独費となる。「（仮称）防災コミュニティセンター」は、吉浜小学校の通学路上にあたり、登下校時に被災した場所の避難場所として有効である。また、小学校新入学児童に防犯ブザーを配布することにより安全・安心まちづくりの推進を図る。</p>																	
計画の成果目標（定量的指標）	<p>避難所確保問題解決のため「（仮称）防災コミュニティセンター」を建設することにより、災害時の防災拠点及び約260人の避難者を収容する施設となる。また、国道135号での災害滞留者の収容先としても有効であり、地下に防災倉庫を備え、隣接する町民体育館の収容人数を含めた1,043人分の備蓄を収納する。</p>																	
定量的指標の定義及び算定式	<p>●（仮称）防災コミュニティセンターを新規に建設する。</p>										定量的指標の現況値及び目標値		備考					
											当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30中)		最終目標値 (H30末)				
	避難収容者数（中央地区） 1,004人 → 1,264人										1,004人	1,004人	1,264人					
	防災倉庫整備数（中央地区） 1箇所 → 2箇所										1箇所	1箇所	2箇所					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		414百万円	A	414百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	2.5%					
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H29	H30	H31	H32	H33					
A-1	防災	一般	湯河原町	直接	湯河原町	都市防災総合推進事業 (仮称)防災コミュニティセンター整備 事業 (中央区)	防災拠点・避難所整備（1棟）	湯河原町							414.0			
													合計	414.0				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H30	H31	H32	H33	-					
													合計	0.0				
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H30	H31	H32	H33	-					
													合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H30	H31	H32	H33	-					
													合計	0.0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					

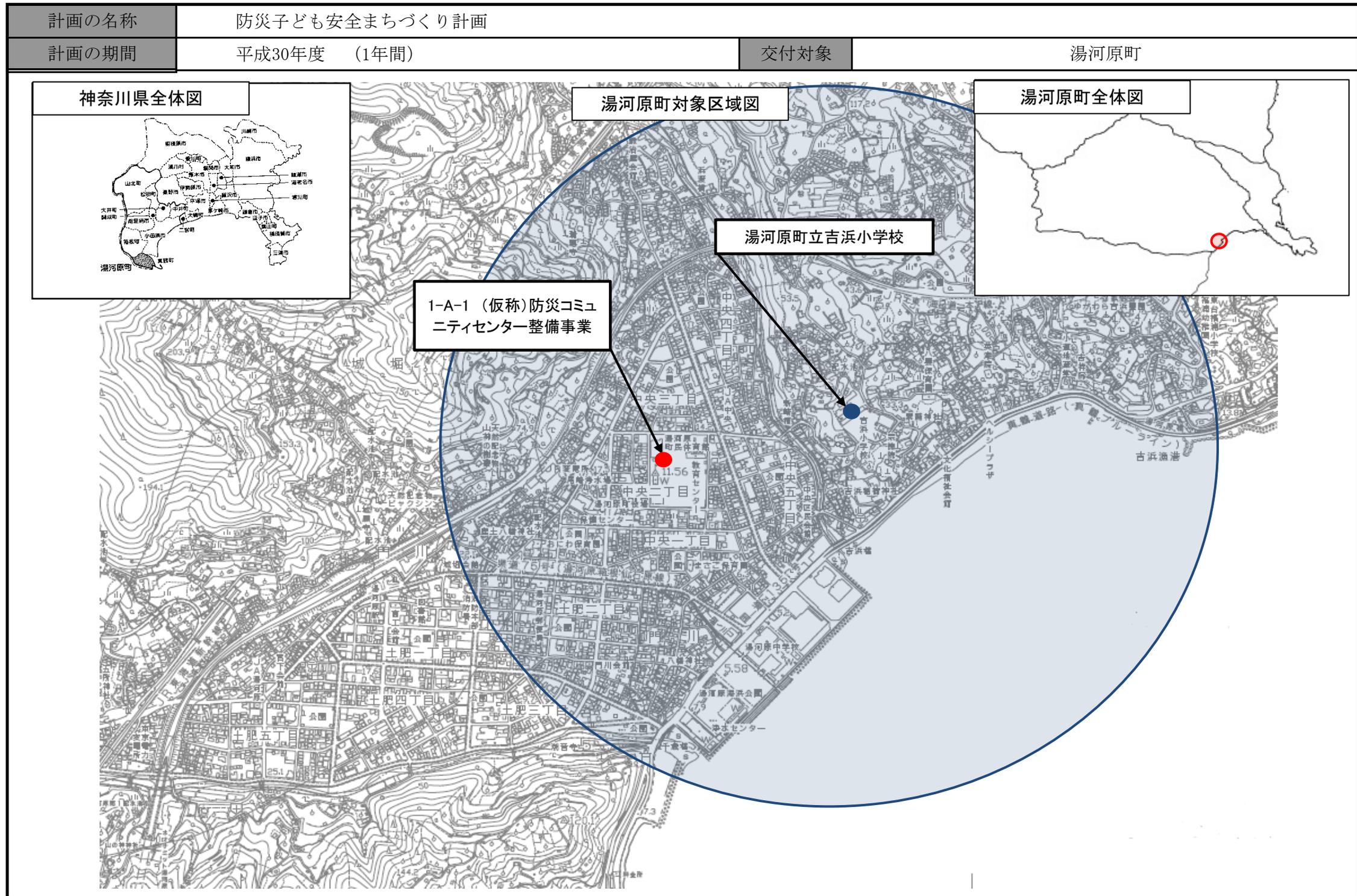
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	H32	H33	-
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h=c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
未契約繰越額+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-		

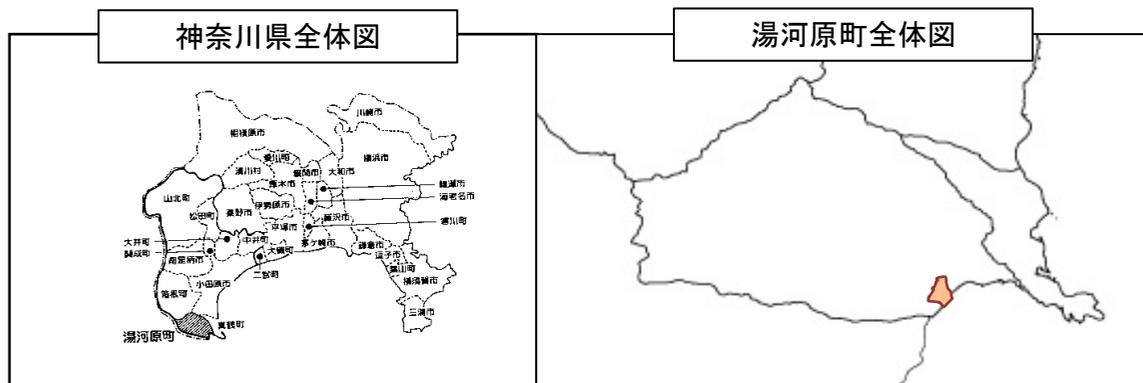
※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

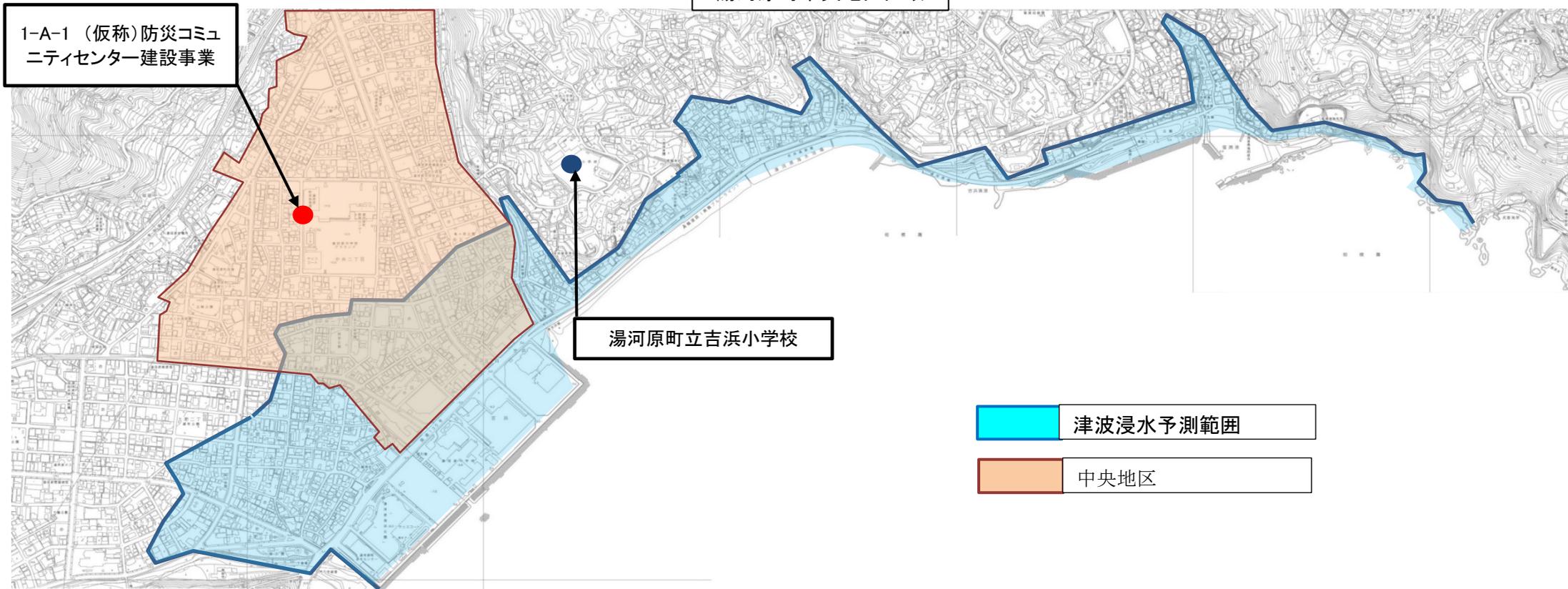


(参考図面)

計画の名称	防災子ども安全まちづくり計画		
計画の期間	平成30年度 (1年間)	交付対象	湯河原町



湯河原町中央地区区域



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 防災子ども安全まちづくり計画

神奈川県湯河原町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○